目 次

ご挨拶 ・・・・・・・・若井 誠二

目次 i

会議日程 iii

参加者名簿 v

＜論文＞

助詞・助動詞 ―スロヴェニア語との対照から― ・・・・・・重盛 千香子 1

「ごていねいに」が皮肉になるとき ・・・・・・・・加藤 恵梨 6

継承日本語教育実践報告 獲得型授業での形成的評価活動 ・・・・・・根元 佐和子 17
―ニュース番組制作プロジェクト学習での取り組み―

ハンガリーの日本語教師 ・・・・・・小川 誉子美 30
―1910 年代から 1960 年代を中心に―

外国語学習において発音を学ぶ意義とは ・・・・・・・服部 真子 39
―８人の語学教師のインタビューから―

ロシア人の日本語の母音産出に関する探索的研究 ・・・・・・・小熊 利江 47
―モスクワにおける縦断的観察からの質的分析―

「お許しいただければ幸いです」 ・・・・・・・蓮沼 昭子 57
―許しを乞う表現としての適切性の検討―

海外日本語教材のデータバンク作り ・・・・ﾖﾌｺﾊﾞ四位 ｴﾚｵﾉﾗ 74
―中央アジア・南アジア・中東の事例から― 稲葉 和栄
久保田 美子

異端児、コペルニクス的発想？から日本語教育を考える ・・・・・・・清水 泰生 103
―他分野からの新しい風を求めて―

漢字学習に対する意識と学習ストラテジーに関する一考察 ・・・・・・・田村 知佳 112
―ラトビア大学を例に―

中世から近代の辞書に見る字音の消長 ―「物」― ・・・・・・・・黒沢 晶子 121

地域と作る演劇の意義 ・・・・Gehrtz 三隅 友子 137
―オンライン演劇の可能性― 仙石 桂子

アフガニスタン退避家族への日本語支援の試みと課題 ・・・・・・・奥野 由紀子 147

「やさしい日本語」を使った JSL 児童向けの読み物作成 ・・・・・・・・山下 直子 155
―大学の日本語教員コースでの試み― 藤原 史織

「へえ」の産出頻度と発話構成 ・・・・・・・・土田 恵未 165
―自然会話と日本語の授業を比較して―

＜機関報告＞

リュブリャーナ大学文学部　アジア研究学科　日本研究 ・・・・・・・重盛 千香子 174

カーロリ・ガーシュパール・カルヴィン派大学人文社会学部 176
東アジア研究センター 日本学科

国際交流基金ブダペスト日本文化センター日本語講座 ・・・・・・・・・片山 恵 180